



NPO 法人 CTF 松阪 平成 22 年度通常総会開催

5月22日(土) 11時から、松阪市魚町まどみのやかた見庵において、NPO 法人 CTF 松阪の平成 22 年度通常総会が開催されました。

あらかじめ表決を委任された方を含めて 34 名の正会員が出席し、伊藤義徳議長の議事進行により、平成 21 年度事業報告および平成 21 年度収支決算ならびに平成 22 年度事業計画および平成 22 年度収支予算について審議を行い、いずれも原案どおり議決されました。

総会終了後の昼食懇談では、炭焼きとホテルの里づくりに取り組まれている会員さんの苦労話から、関西のホテルと関東のホテルはなぜ点滅の周期が違うのかとか、電気の周波数が違うからではないかとの珍説まで飛び出し、なごやかな雰囲気にと終始しました。



(上の写真は真剣に審議される会員)

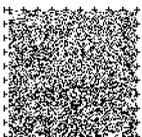


私は、目が不自由なので、耳がいいです。
そこで「耳」が付く慣用句を拾ってみました。

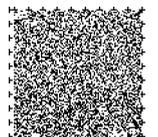
- 【耳が痛い】……自分の弱点を言われて、聞くのがつらいこと。 >>> 「それを言われると耳が痛いよ」
- 【耳が遠い】……耳がよく聞こえないこと。 >>> 「祖父は耳が遠いので、テレビを大音量で見ます」
- 【耳が早い】……情報をつかむのが早いこと。 >>> 「もう知っていたのか。相変わらず耳が早いな」
- 【耳にたこができる】
……同じことを何度も聞かされて、うんざりすること。
>>> 「その話は耳にたこができるほど聞かされたよ」
- 【耳を疑う】……思いがけなくて信じられないこと。 >>> 「1位と聞いて一瞬耳を疑った」
- 【耳を貸す】……相手の話を聞いて相談に乗ること。 >>> 「誰も彼の話には耳を貸さないようだ」
- 【耳を傾ける】……熱心に注意して聞くこと。 >>> 「教室のみんなが講師の話に耳を傾けた」
- 【耳を澄ます】……神経を集中して聞くこと。(=聞き耳を立てる)
>>> 「耳を澄ますと、かすかに鈴虫の鳴き声があった」
>>> 「貸していた百万円、耳をそろえて返してくれ」
- 【耳をそろえる】……お金を全額用意すること。 >>> 「ちょっと小耳に挟んだんだけど、結婚したの？」
- 【小耳に挟む】……偶然ちらっと聞くこと。 >>> 「彼が引退するなんて、寝耳に水だよ」
- 【寝耳に水】……不意の出来事に驚くこと。 >>> 「彼が引退するなんて、寝耳に水だよ」

びみょうな言葉研究所より

(M. W)



今月号は文字数が多いので、第1ページと第2ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第2ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





プログラム言語 (2)

世の中には実にたくさんのプログラム言語があります。より楽にプログラムを書くための様々な工夫を取り入れた言語が生まれ続けていますが、どんなに便利なプログラム言語ができて「コンピュータに直接指示できる手段は機械語だけ」という事実には変わりはありません。つまり機械語以外の言語で書かれたプログラムを実行するには、何らかの方法でそれを機械語に翻訳しなければならないのです。言い換えれば機械語に翻訳できるように作られた言語でないと、プログラム言語として利用できないのです。そのため人間にわかりやすくすることにも限度があり、今のところ人との会話に使うような言葉でプログラムを書ける言語はありません。その代わりに翻訳はコンピュータが自動で実行してくれます。それが「インタプリタ」や「コンパイラ」と呼ばれるプログラムです。インタプリタとコンパイラは、プログラムの翻訳/実行方法が異なります。

インタプリタはプログラムを読み込むたびにそれを解釈する処理が必要なため、コンパイラより実行スピードは遅いですがコンパイラのように機械語のプログラムを作る手間がかかりませんから、プログラムが完成してから実行するまでの時間は短くなります。

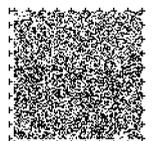
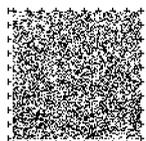
一方コンパイラ型の処理系は、読み込んだプログラムをその場では実行せずにプログラムに書かれている処理を実行するための機械語のファイルを作り出します。処理を実行するのはコンパイラが出力した実行形式ファイルになります。つまりプログラムを書き上げてから実行するまでの時間は長くなりますが、出来上がったプログラムはコンピュータに直接指示できる機械語になっているのでより高速に動作します。

プログラム言語の仕様と、その処理系をインタプリタとして作るかコンパイラとして作るかは必ずしも関係ありませんが、通常はそれぞれの言語が得意とする分野や、想定している使い方に適した形態で処理系が作られます。

例えば短いプログラムをさっと書いてすぐに実行し、用が済んだら捨ててしまうような手軽さ重視の言語の処理系の多くはインタプリタです。一方一度作ったら変更せずに何度も長く使い続けるプログラムの開発に向けた言語は実行のたびに解釈するムダがないコンパイラがほとんどです。

ここで使っている JavaScript は、手軽さ重視の言語の代表格です。処理系はインタプリタとしてブラウザに組み込まれています。ブラウザに標準で組み込まれたことで、パソコンがあれば極めて手軽にプログラムを書いて実行できることなどから、プログラミングを学ぶ最初の言語としてお勧めできます。

つづく



活動報告

【5月】

平成22年度通常総会 (22日)

障害者対象個人向けパソコン講座
(11日、18日、25日)

訪問ITサポート

(1日、12日、13日(2件)、15日、22日)

活動予定

【6月】

障害者対象個人向けパソコン講座

1日、8日、15日、22日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



松阪食べある記

お食事處 夏琳(かりん)

松阪地方合同庁舎の近くにお食事處・夏琳(かりん)があります。

落ち着いた雰囲気でお上品な和食を味わうことができます。この店の大将のこだわり、手間ひまかけた上品なだし風味に魅せられた常連客も多いという。

今月号のおすすめはランチ限定メニューの「定食」です。鳥唐揚定食、天ぷら定食、焼物・煮物定食が、それぞれ950円というお値打ち価格で食べられます。

右の写真は、焼物・煮物定食 950円

所在地：松阪市高町396-37

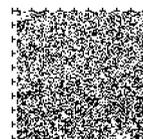
電話：0598-51-2882

営業時間：11:00~15:00 (LOは14:00)

17:00~22:00 (LOは20:30)

日祝日は 21:30 (LOは20:00)

定休日：毎週火曜日、第3水曜日



障害者になって

T. U

私は昭和 49 年 7 月、その当時電話施設の増設で、有線から始まって電話配線工事をするようになり、古い線を整理していた私たち 5 人のところへ、荷物を取りに来たクレーン車が重心を失って倒れるのに巻き込まれ、私の左半身を、荷物をつったフックがたたいていきました。

何日か覚えなしで、やっと気が付いたときには、床ずれと輸血で今までの自分ではありませんでした。大たい骨は 3 つに折れ、ひざ関節も割れ、骨盤は 15 個にも細かくなっていたそうです。

命があったもののそれからが大変、夫の姉と私の兄嫁が交代で世話をしてくれました。鈴鹿のホンダ会社の周辺が多くて、M病院で半年たちました。平熱が高く、骨髄炎と診断され、それより何日かかるか、また切開して骨のつなぎを待つしかありませんでした。

それより 10 カ月、寝たきりベッドから 5 度ずつ起き上がり訓練。もろくなった骨を杖に両方たよって歩けたのは 2 年後、やっと 2 年 10 カ月で退院しました。

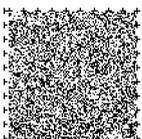
15 年たち右股関節を人工関節にして 20 年たち、C 型肝炎肝硬変などやっといま少しと思うと、今心臓弁膜症だと言われて、ゆっくりゆっくり母（姑）も寝たきりを 1 年お世話して今まで来れました。

このよい時代に運は悪かった私でも福祉センター様、CTF 様、家族みんなに支えていただきまして、もっと大変な方もいられるからと頑張ります。忘れても忘れても教えていただき恥ずかしくもあり、夢のようで福祉センターの方々のご親切をいただきまして、生きてきてよかった。



編集後記

22 年度の総会、ご参加有難うございました。この会でも出ましたが、教える側教えられる側ではなく、お互いに刺激あってパソコンをが楽しめるよう、これからもよろしくお願います。



CTF 通信第 87 号

2010 年（平成 22 年）6 月発行
発行者 IT を活用した障害者支援 NPO 法人
CTF 松阪
発行責任者 川 口 保 美
住 所 〒515-0081
松阪市本町 2181-1
電 話 0598-21-7268
U R L <http://ctf.dip.jp/>

